

後藤 勲議員

問 「しべちや齋場」の今後の管理運営について聞く。

答 指定管理者制度を利用し、詳しくは今後管理者と協議していく。

問 「しべちや齋場」の管理人退職に伴い、犬等の捕獲をどのように行うのか聞く。

答 住民課・農林課と連携して対応していく。

館田 賢治議員

問 町立病院の厚生局調査による会計処理に ついて。

答 診療報酬収益なので 医業入院収益で整理をした。

問 企業会計法の見直しによる資本金等の取扱いについて。

答 現在、条例で規定されているが正確な把握はしていない。

問 酪農再構事業の進捗内容について。

答 草地更新、バイオガ スプラント、牛舎排水支援等で、すでにバイオ ガスプラントは完成している。



町内で初めてとなるバイオガスプラント

問 再生エネルギーの取組、考え方について。

答 本町の基幹産業は酪農なので、バイオガスを最優先としたい。

問 中御卒別小学校の後利用について。

答 地域要望が最優先である。

問 磯分内美幌地区にある堆肥舎の今後の運営について。

答 糞尿処理の方法が変化してきている。いろいろな方向性について今後とも検討していきたい。

問 栄七線にかかる川の明渠排水の整備が必要と思うがどうか。

答 釧路総合振興局と協議しながら検討していきたい。

問 屠畜場建設の現在までの状況と今後の取り組みについて。

答 計画、規模、負担等がどのようになるのかが、まだ示されていない。

第四回臨時会

平成二十五年度一般会計補正予算、及び下水道事業会計補正予算の専決処分報告と補正予算が提出され承認しました。いずれも磯分内下水道処理に関わる緊急浄化対策によるものです。

研修会 報告

釧路町村議会 議長会主催の議員研修会が平成二十五年十月二十五日厚岸町で開催されました。



講演

「原発3キロ圏内の真実」

自衛隊帯広地方協力本部 本部長 山下和敏

「国の財政の現状と課題」

北海道財務局釧路財務事務所 所長 富山正博

委員会報告

総務経済委員会

◆陳情審査報告

◆陳情第五号

「日本国憲法第九十六条改正に反対する意見書提出を求める陳情」

総務経済委員会に付託された本陳情は憲法という国権の根本について議論するものであり、地方議会で議論する内容としては地方議会の本分から乖離しているとの意見から全員一致で不採択すべきものとなりまし

◆陳情第六号

「集团的自衛権行使を容認する憲法解釈変更に関する陳情」

総務経済委員会に付託された本陳情は国の安全保障に関わるもので、地方議会で議論する内容としては地

方議会の本分から乖離しているとの意見から全員一致で不採択すべきものとなりました。

厚生文教委員会

◆所管事務調査報告書

●調査日時

平成二十五年八月二十八日
平成二十五年十一月二十七日

●調査事項

一、クリーンセンターの維持管理と今後の方向性について

●調査の経過及び内容

調査は、八月と十一月の二回、住民課の説明を元に、広域化と単独でのメリットデメリット及び予算の概算について検討を行った。また、九月には、全員協議会も行われ議会への説明も行われた。

●委員会の所見

以上の調査の結果、委員会としては先の所見をまと

めた。

一、町単独で処理施設を建設した場合、町民二一五に
対応したごみの受け入れ、
処理が出来る。また、地元
雇用、地元からの燃料、材
料等の調達が出来、地元の
経済活性化につながる。さ
らに、焼却時の熱利用が出
来る等町民にとつて大きな
メリットがあり、広域化で
町外搬出の様々なデメリット
を考えると町単独の方が
住民サービスの向上につな
がる。

二、北海道との話し合いに
より、費用が、当初の試算
より大幅に縮小され、建設
費と二十年間の維持管理費
の広域処理との差額は、当
初7億7千万円だったの



クリーンセンター

が、5億1千500万円軽
減され、2億5千500万
円に圧縮されること等が判
明し、町の財政計画でも見
通しがついた。

三、以上のことから、厚生
文教委員会としては、ク
リーンセンターを町単独で
改修していく方向が望まし
いという結論に達した。
四、今後の課題として、住
民への周知徹底、リデュ
ースを中心に、ごみの量を大
きく減少させていく取り組
みを中心におこなっていく
ことが必要である。

陳情

◆陳情第四号

国民健康保険の広域化 (都道府県単位化)に 反対する陳情

陳情者

道東勤労者医療協会友の
会標茶支部
支部長 栗田 守

厚生文教委員会で審査中
でしたが、陳情者からの申

し出により取り下げられま
した。

◆陳情第五号

日本国憲法第九十六条 の改正に反対する意見 書提出を求める陳情

◆陳情第六号

集团的自衛権行使を容 認する憲法解釈変更 に関する陳情

陳情者

標茶9条の会
世話人代表 柴田 道男
大沼 良治

いずれも賛成少数で不採
択となりました。

意見書

◆意見書第十四号

消費税増税中止を求め る意見書

賛成少数で否決されまし
た。